報道各社　様

「点字ブロックの日」啓発活動の取材について（お願い）

３月１８日は「点字ブロックの日」となっています。

点字ブロックは視覚障害者の命綱です。点字ブロックの重要性、理解を促すために下記の日程で啓発活動を実施しますので、ぜひ、取材をいただき、点字ブロックの重要性や外出時の視覚障害者の困り感を報道し、広く県民の皆様にご理解と周知をお願いするところです。

記

１　日　　時　　令和６年３月１７日（日）　　10:00～12:00

２　場　　所　　高知駅前（高知旅広場横の歩道、JR高知駅出入口付近）

３　内　　容　　啓発用ポケットティッシュ、チラシの配布

４　参加者　　高知県立盲学校PTA、学校関係者、ボランティア　等

「点字ブロックの日」は、１９６７年３月１８日に岡山県岡山市（岡山盲学校付近）に世界で初めて「点字ブロック」が敷設されたことを機に、社会福祉法人岡山県視覚障害者協会によって制定されました。

考案したのは 、岡山県で旅館を営んでいた三宅誠一さんで、「失明してしまった友達を何とか街中で歩けるようにしたい」という想いから考案され、ヒントになったのは「目の不自由な人は、苔と土の間の境目が靴を通じて分かる」という友人の一言だったそうです。

このことは、第一次オイルショックを契機に国内に広まり、2012年には点字ブロックの国際規格が日本のJIS規格を基に定められ、現在では150か国以上の国に広がっています。

この件に関する問い合わせ先

　〒780-0926　高知市大膳町6-32

高知県立盲学校 TEL 088-823-8721

担当：丸山　則昭（教頭）